

令和2年(2020年)度

事業報告書及び決算報告書

公益財団法人 神奈川文学振興会

目 次

令和2年(2020年)度 事業報告書及び決算報告書

I	事業報告書	-----1
1	理事会	-----2
2	評議員会	-----2
3	指定管理事業	-----2
	(1) 文学資料の収集・整理・保存及び公開	
	(2) 資料の複製	
	(3) 神奈川近代文学館ホームページの公開	
	(4) 展覧会の開催	
	(5) 会議室の利用状況	
	(6) 講演会・講座等の開催	
	(7) 休館期間を中心に行ったオンライン事業	
	(8) 展覧会図録の刊行	
	(9) ギャラリートークの開催	
	(10) 文字・活字文化振興事業	
	① 連句会・講談会等の開催	
	② 文字・活字文化の日記念行事	
	③ 子ども向け行事	
	④ 映画会等の開催	
	⑤ 啓発広報事業	
	⑥ 学校教育連携事業	
	⑦ 他館等との共催・後援・協力・交流事業	
4	自主事業	-----13
	(1) 閲覧室展覧会関連読書コーナー	
	(2) 神奈川近代文学館懇話会	
	(3) 神奈川近代文学館友の会	
	(4) 神奈川近代文学館を支援(サポート)する会	
	(5) 博物館実習・教員社会体験研修等の実施	
	(6) その他の提携事業	
5	役員等に関する事項	-----17
	(1) 顧問に関する事項	
	(2) 役員に関する事項	
	(3) 評議員に関する事項	
	(4) 役員・評議員の異動に関する事項	
	(5) 神奈川近代文学館懇話会に関する事項	
II	決算報告書	
1	収支計算書	-----19
2	正味財産増減計算書	-----22
3	貸借対照表	-----24
4	財産目録	-----26
5	財務諸表に対する注記	-----27

令和2年(2020年)度事業報告書及び決算報告書

I 事業報告書

◆本年度事業の大幅な変更について

令和2年(2020年)度は、新型コロナウイルス感染症の影響で、2020年3月初旬から県の要請により始まった臨時休館措置が新年度に入った後も継続され、その後、国の緊急事態宣言解除を受け、6月13日に感染症対策を講じた上で再開しました。

しかし再び、コロナ第3波の影響で2021年1月12日(火)から3月14日まで臨時休館しました。年度内の臨時休館日数は予定していた開館日数の約4割に達しました。

今年度はこのような未曾有の事態により、以下の通り大幅な事業計画の変更を余儀なくされました。

・緊急事態宣言等による2020年度の休館期間

期間 2020年4月1日(水)～6月12日(金) (休館した日数：60日間)

2021年1月12日(火)～3月14日(日) (休館した日数：54日間)

○ 展覧会会期の変更

当初県から出ていた8月31日までの全館休館要請を受け、会期変更

・特別展 「大岡昇平の世界展」

→2020年春を秋に延期

・企画展・収蔵コレクション展19「没後10年 三浦哲郎展一星をかたりて、たれをもうらまずー」

→2020年5月を2021年5月に延期(収蔵コレクション展20)

・企画展 「佐藤さとる展 『コロボックル物語』とともに」

→2020年夏を2021年夏に延期

・特別展 「創刊101年記念展 永遠に『新青年』なるものーミステリー・ファッション・スポーツー」

→2020年秋を2021年春に延期

・特別展 「樋口一葉展ーわが詩は人のいのちとなりぬべき」

→2021年春を2021年秋に延期

○ 講演会・講座・対談・朗読会等の開催日変更

展覧会会期の変更により延期等

○ 会議室の利用停止

県要請に従い利用自粛要請から利用中止措置へ変更

2020年4月1日(水)～4月9日(木) 予約済みの利用者に利用自粛を要請(新規予約停止)

4月10日(金)～8月31日(月) 予約済みの利用者に利用自粛を要請(利用全面停止)

2021年1月12日(火)～3月31日(水) 予約済みの利用者に利用自粛を要請(新規予約停止)

○ 閲覧室の休室

2020年4月1日(水)～6月12日(金) (休館した日数：62日間)

2021年1月12日(火)～3月19日(金) (休館した日数：48日間)

※電話や電子メール等によるレファレンス、郵送複写の問合せには対応
閲覧室展覧会関連読書コーナーは、展覧会会期に合わせ変更

1 理事会

○第23回（通算第91回：みなし決議に関する第23回理事会）

開催日 2020年5月13日（水）

理事全員からの書面による決議

- 議決事項 1. 令和元年（2019年）度事業報告及び決算報告について
2. 第10回評議員会の開催について

○第24回（通算第92回）

開催日 2021年3月10日（水）

出席理事 9人 出席監事 1人

- 議決事項 1. 令和2年（2020年）度事業計画の変更について
2. 令和2年（2020年）度予算の補正について
3. 令和3年（2021年）度事業計画及び予算について
4. 諸規程の変更について

2 評議員会

○第10回（通算第70回：みなし決議に関する第10回評議員会）

開催日 2020年5月27日（水）

評議員全員からの書面による決議

- 議決事項 1. 令和元年（2019年）度事業報告及び決算報告について

3 指定管理事業

(1) 文学資料の収集・整理・保存及び公開

○寄贈

図 書	2,005冊	
雑 誌	3,159冊	
特別資料	4,363件	
計	9,527冊（件）	寄贈者 812名

<2020年度寄贈の主なもの>

- 浦城幾世氏 井上靖文庫追加。井上の講演会記録、外国語訳著書など72点。
庄野龍也氏 庄野潤三文庫追加。「大部屋の人たち」「北風と靴」「作業療法室」「さくらんぼジャム」「杖」「Dデイ」「同室の人」「鳥の水浴び」「夏の重荷」「庭の小さなばら」「庭のつるばら」「ピアノの音」「逸見小学校」「山田さんの鈴虫」ほか原稿、庄野宛阿川弘之、飯田龍太、井伏鱒二、伊馬春部、遠藤周作、尾崎一雄、小沼丹、河上徹太郎、河盛好藏、菊池重三郎、小島信夫、阪田寛夫、司馬遼太郎、柴田錬三郎、島尾敏雄、進藤純孝、永井龍男、富士正晴、古山高麗雄、三浦哲郎、安岡章太郎、結城信一、吉行淳之介ほか諸家書簡など4,500点。
- 佐藤まどみ氏 佐藤さとる文庫追加。『てのひら島はどこにある』草稿、『おしゃべりゆわかし』原稿、「天狗童子」原稿・創作メモ、『コロボックルに出会うまで 自伝小説サトルと『豆の木』』『コロボックル物語・番外篇 ブドウ屋敷

- 文書の謎』の出力原稿、『オウリィと呼ばれたころ』手入校正刷、1959年10月に行われた『だれも知らない小さな国』出版記念会の寄書、写真、芳名帖、出欠返信葉書、祝電、関連のスクラップブック。佐藤宛末吉暁子、平塚武二ほか書簡、「机上庵」陶印、『海の志願兵 佐藤完一の伝記』関連資料、小学校時代の習字・絵、手塚治虫画「少女の友」マスコットキャラクター「ピコちゃん」原画、著書、「豆の木」などの掲載誌、佐藤旧蔵の『小学生全集』、雑誌「やまびこ」など450点。
- 小池信雄氏 橋本治文庫追加。『男の編み物、橋本治の手トリ足トリ』原稿、橋本制作の切り絵、セーターなど5点。
- 司修氏 氏制作の三浦哲郎『少年讃歌』『冬の雁』装幀原画、『野』『百日紅の咲かない夏』『真夜中のサーカス』の貼り合わせ装幀原画、『木馬の旗手』限定版挿絵原画と、氏宛三浦書簡など6点。
- 河内紀氏 村井弦斎『HANA』（英文）の日本語による草稿、「男女恋愛論（三）」ほかの原稿、「百道楽」シリーズの構想メモ、「食道楽」ほか創作ノート、弦斎の妻・多嘉子が家族の動向を記した日記など村井米子旧蔵資料32点。
- 上野千鶴子氏 氏宛江藤淳書簡1通。
- 丹羽瀬淳子氏 富永太郎の「国語綴り方帳」、油彩画「フリージア」、富永次郎発行の私家版『富永太郎詩集』など23点。
- 福岡澄恵氏 吉野秀雄「薬師如来坐像（新薬師寺）」原稿。
- 石丸麗子氏 雑誌「明星」（第1次）、「文学界」（女学雑誌社）全揃い、「トキハギ」創刊号など160冊。
- 長崎和枝氏 長崎源之助資料追加。少年時代のアルバム、秋田雨雀、神沢利子、坪田譲治、平塚武二らの書簡と肖像写真など69点。
- 小泉賢吉郎氏 バーバラ・ルーシュ宛江藤淳、加藤周一、河野多恵子、司馬遼太郎、武満徹書簡など33点。
- 桑原保氏 吉田絃二郎書画軸など14点。
- 長田鞆繪氏 大岡昇平文庫追加。富永次郎宛大岡書簡、大岡宛日夏耿之介、福田恆存書簡、遺品の拡大鏡、サングラス、眼鏡、司修画『少年』装幀原画、『野火』愛蔵版（限定20部発行）の1番など12点。
- 桜田良彦氏 大岡昇平「暗号手」に関連する氏宛大岡書簡など2点。
- 神西敦子氏 三島由紀夫から贈られたペンダント・トップ、三島夫人・瑤子氏制作のオペラバッグ、ネックレス、瑤子氏ゆかりのブローチ、神西清夫人・百合子氏宛の三島『午後の曳航』献呈署名本など、神西清文庫追加ほか29点。
- 齋藤喜美子氏 北杜夫『さびしい乞食』『さびしい姫君』特装限定版、『幽霊』限定版、『羽蟻のゐる丘・蝦蟇』著者愛蔵本など5冊。
- 白石省吾氏 大岡昇平「暑い夏」「河口湖日記」「レイテ戦記」を直す」原稿、手入校正刷など5点。
- 宇佐美久美子氏 佐々木基一油彩画1点。
- 福田逸氏 雑誌「聲」の封筒印刷用題字銅版1点。
- 吉田暁子氏 吉田健一文庫追加。吉田旧蔵の「Cambridge Clare Hall」図、吉田の肖像写真など13点。
- 友田靖子氏 私家版『菊池香一郎詩集』限定97番と無番号の2冊。
- 渡辺東氏 渡辺温のシルクハット、インバネス、渡辺啓助の草稿、自筆資料、旧蔵の図書雑誌など150点。

○購入

図 書	307冊
雑 誌	1,680冊
特別資料	9件
計	1,996冊(件)

<2020年度購入の主なもの>

特別資料	中村光夫宛三島由紀夫書簡9通
図 書	『英文学叢誌』第1輯 (M37)、『新編加藤楸邨全句集』(R2)、『荷風全集』(T8~10)、夏目漱石『硝子戸の中』(T4)、『福原麟太郎著作目録』(H26)、『三浦哲郎全作品研究事典』(R2)、『近代戦争文学事典』(R2)、『文豪墓碑大事典』(R2) ほか
雑 誌	「女の世界」(T4~6)、「海国少年」(T6)、「翰林」(S9~11)、「金の星」(T12~13)、「現実」(S9)、「講談雑誌」(S3~29)、「コドモノクニ」(T11~S12)、「詩文学」(S5~6)、「朱門」(T15)、「少女画報」(S7~13)、「少女の友」(M43~S27)、「少年倶楽部」(T15~S10)、「女子文芸」(M39)、「抒情詩」(T13)、「新声」(M32~41)、「真善美」(S21)、「青鞥」(M45~T4)、「太平洋詩人」(T15~S2)、「辻馬車」(T14~S2)、「日本の子供」(S14~16)、「批評」(S11~12)、「風車」(S3~5)、「文庫」(M37~42)、「都の花」(M24~26)、「民謡詩人」(S3~4)、「矛盾」(S3~5)、「令女界」(T15~S15) ほか

○所蔵状況

図 書	500,420冊	
雑 誌	538,142冊	
特別資料	234,138件	
登録資料小計	1,272,700冊(件)	
未登録資料	約22,500冊(件)	
計	約1,295,000冊(件)	*登録資料は閲覧が可能です。
寄託資料	12人 3,716件	

○電算入力

	(2020年度)	(累計)	
図 書	4,262冊	488,873冊	(登録資料の97.7%)
雑 誌	5,577冊	529,939冊	(登録資料の98.5%、タイトル22,475誌)
特別資料	7,079件	227,462件	(登録資料の97.1%)
計	16,918冊(件)	1,246,274冊(件)	

*登録資料のうち、電算未入力分は手書き台帳による登録。

○整理済点数

	(2020年度)	(累計)	
図 書	3,111冊	182,465冊	(登録資料の36.5%)
雑 誌	3,897冊	528,259冊	(登録資料の98.2%)
特別資料	3,800点	125,070点	(登録資料の53.4%)
計	10,808点	835,794点(件)	

○その他の入力

- ◇雑誌169誌2,593冊について各冊データの特集名を入力。
- ◇移管用の受入保留図書・雑誌779冊について各書誌を入力。
- ◇寄託資料受入データ2点について書誌を入力。
- ◇資料画像データ6,902件を作成。

○閲覧室の利用状況

- ・緊急事態宣言等により休室した期間

期間 2020年4月1日(水)～6月12日(金) (休館した日数：62日間)

2021年1月12日(火)～3月19日(金) (休館した日数：48日間)

※電話や電子メール等によるレファレンス、郵送複写の問合せには対応

- ・2021年3月20日(土)からは事前予約制をとり開室

- ◇利用者数 2,250人(開室日数182日 一日平均12.4人)
利用者数には3/13,14のイベント参加者の閲覧を含む
- ◇レファレンス件数 134件
- ◇複写サービス 431件 12,287枚

○特別資料の利用

- ◇資料の閲覧 64件 2,009点
- ◇資料の貸出 8件 146点
(田山花袋記念文学館「江見水蔭 無名の花袋を支えた小説家」展ほか類似施設の特別展)
- ◇写真の撮影 31件 213点
- ◇写真の貸出 84件 249点

○特別資料データのネット公開

原稿、自筆資料、書簡など2019年度の受入データのうち6,179件が新たにインターネットで検索可能となりました。

特別資料検索利用登録者 111人(累計2,380人)

(2) 資料の複製

- 館蔵資料の中から複製を作製しました。

<作製資料>

夏目漱石「思ひ出す事など」原稿、夏目漱石 夏目鏡子宛書簡 (M35.5.14)、夏目漱石 林原耕三宛書簡 ([T1].9.2)、夏目漱石 沼波瓊音宛書簡 (T2.8.8)、夏目漱石 赤木桁平宛書簡 (T4.10.26消印)、夏目漱石書「凧や海に夕日を吹き落す」「丸髻に結ふや咲く梅紅に」短冊、夏目漱石油彩画 [紫陽花図]

(3) 神奈川近代文学館ホームページの公開

- アクセス数 146,843件(うち、蔵書検索アクセス数 39,171件)

(4) 展覧会の開催

- ・(緊急事態宣言等により)休館した期間

期間 2020年4月1日(水)～6月12日(金) (休館した日数: 60日間/3月4日(水)からの合計101日間)
2021年1月12日(火)～3月14日(日) (休館した日数: 54日間)

○8月31日までの全館休館要請を受け会期変更

- ・特別展 「大岡昇平の世界展」

会期・日数 4月1日(水)～5月17日(日)42日間 →秋に延期

- ・企画展・収蔵コレクション展19「没後10年 三浦哲郎展—星をかたりて、たれをもうらまず—」

会期・日数 5月23日(土)～7月19日(日) 50日間

→2021年度に延期(収蔵コレクション展20)

- ・企画展 「佐藤さとる展—『コロボックル物語』とともに—」

会期・日数 7月23日(木・祝)～9月27日(日) 60日間 →2021年度に延期

- ・特別展 「創刊101年記念展 永遠に『新青年』なるもの—ミステリー・ファッション・スポーツ—」

会期・日数 10月3日(土)～11月29日(日) 51日間

→2021年春に延期

○「文学の森へ 神奈川と作家たち展」第1部—夏目漱石から萩原朔太郎まで

(併設:コーナー展示「新収蔵・夏目漱石資料」)

- ・(緊急事態宣言の解除に従い)6月13日(土)から開催

夏目漱石、森鷗外、与謝野晶子、泉鏡花など明治・大正期に活躍し、神奈川県にゆかりの深い文豪たちを取り上げ、その人生と文学世界を紹介。併設して、近年新たに収蔵された夏目漱石資料をコーナー展示として展観。

会期・日数 6月13日(土)～9月27日(日) 94日間

観覧者数 2,374人(1日平均25人)

○特別展 「大岡昇平の世界展」

『野火』『俘虜記』『武蔵野夫人』『事件』など戦後文学史に名を残す多くの名作、話題作を著した作家・大岡昇平(1909-1988)の生涯と作品を紹介する特別展。当館所蔵の大岡昇平文庫資料を中心に構成。B5判64頁の解説図録を作成して頒布しました。

会期・日数 10月3日(土)～11月29日(日) 51日間

(延期前の会期 3月20日(金・祝)～5月17日(日) 52日間)

編集委員 湯川豊

後援 NHK横浜放送局、FMヨコハマ、神奈川新聞社、tvk

協賛 新潮社、中央公論新社、京急電鉄、相模鉄道、東急電鉄、横浜高速鉄道、
神奈川近代文学館を支援する会

広報協力 K A A T 神奈川芸術劇場

観覧者数 4,440人(1日平均87人)

○スポット展示・収蔵コレクション展19「生誕100年 金達寿展」

金達寿(キムダルス 1920-1997)は戦中から約10年間を横須賀で暮らし、戦後、代表作「玄海灘」「太白山脈」などを著して在日朝鮮人作家の先駆けとして活躍。後半生には朝鮮と日本の関わりを古代史から研究したライフワーク「日本の中の朝鮮文化」を纏めました。2003年(平成15)に受贈した金達寿文庫

の資料を中心に展観。手引き資料としてリーフレットと小冊子を作成し、無償配布しました。

会期・日数 12月12日(土)～2021年3月14日(日) [1月12日(火)～3月14日(日)中断※] 21日間
※新型コロナウイルス感染症拡大防止のための臨時休館で会期予定75日間に21日間に変更
2021年5月22日(土)～7月18日(日)再開催 (三浦哲郎展と同時開催)

後援 NHK横浜放送局、FMヨコハマ、神奈川新聞社、tvk
協賛 横浜高速鉄道、神奈川近代文学館を支援する会
広報協力 K A A T 神奈川芸術劇場
同時開催 常設展「文学の森へ 神奈川と作家たち」第2部—芥川龍之介から
中島敦まで
観覧者数 688人(1日平均33人) ※観覧者数には3/13, 14のイベント参加者の観覧を含む

○特別展 「創刊101年記念展 永遠に『新青年』なるもの — ミステリー・ファッション・スポーツ —」

大正から昭和初期のモダニズムの繁栄を象徴した総合雑誌「新青年」の創刊101年を記念した特別展。「新青年」は海外の文化や娯楽だけでなく、探偵小説、ミステリー、SFなど幅広いジャンルの文学を紹介。さらに江戸川乱歩、横溝正史、獅子文六、久生十蘭など多彩な作家を発掘し、日本のエンターテインメント文学興隆の源となりました。B5判64頁の解説図録を作成して頒布しました。

会期・日数 2021年3月20日(土・祝)～3月31日(水) 10日間 [事前予約者のみの観覧]
※会期は2021年5月16日(日)までの51日間
(延期前の会期 10月3日(土)～11月29日(日) 51日間)

編集委員 浜田雄介
協力 成蹊大学図書館、二松学舎大学、
立教大学江戸川乱歩記念大衆文化研究センター
後援 一般社団法人日本推理作家協会、NHK横浜放送局、FMヨコハマ、
神奈川新聞社、tvk
協賛 河出書房新社、光文社、国書刊行会、筑摩書房、東京創元社、博文館新社
京急電鉄、相模鉄道、東急電鉄、横浜高速鉄道、
神奈川近代文学館を支援する会
広報協力 2019文豪ストレイドッグス製作委員会
K A A T 神奈川芸術劇場
観覧者数 1,400人(1日平均140人)

2020年度総観覧者数 8,902人(1日平均51人)

※観覧者数には3/13, 14のイベント参加者の観覧を含む

(5) 会議室の利用状況

・緊急事態宣言等により休室した期間

2020年4月1日(水)～4月9日(木) 予約済みの利用者に利用自粛を要請(新規予約停止)
4月10日(金)～8月31日(月) 予約済みの利用者に利用自粛を要請(利用全面停止)
2021年1月12日(火)～3月31日(水) 予約済みの利用者に利用自粛を要請(新規予約停止)

利用状況

<利用回数の内訳>

会議室名	利用回数	利用人数		
小会議室	41回	292人	俳句会、短歌会等	7回
中会議室	49回	1,263人	朗読会、読書会等	3回
和室	41回	269人	その他(文学関係)	7回
ホール	13回	1,090人	その他	127回
計	144回	2,914人		

(6) 講演会・講座等の開催(注記の無いものは展示館ホールで開催)

○特別展「大岡昇平の世界展」記念行事

<講演会>

期日	講師	演題	入場者数
10月18日(日) 延期前日程:5月10日(日)	池澤夏樹	「『レイテ戦記』を読む」 延期前の演題:「兵士の地理感覚と客観的世界像」	134人
11月14日(土) 延期前日程:4月29日(水・祝)	島田雅彦	「さすらう離脱者」	125人
11月21日(土) 延期前日程:4月18日(土)	湯川豊	「大岡昇平文学の展開」	113人

*来場をとりやめた参加者への頒布用等の目的でDVDを作成

<映画会> *文芸映画を観る会(自主事業)

期日	タイトル	入場者数
11月6日(金)(延期前日程:4月10日(金))	「野火」(監督・塚本晋也) (同時上映 メイキング「塚本晋也解説 『野火』20年の軌跡」)	110人
11月7日(土)(延期前日程:4月11日(土))	〃	122人

○スポット展示・収蔵コレクション展19「生誕100年 金達寿展」記念行事

<上映会>(感染症予防対策のため日程変更 入場者数を定員の50%に制限して開催)

期日	作品	入場者数
2021年3月13日(土) (延期前日程:2月20日(土))	「神々の履歴書」(監督・前田憲二)	106人

<講演会>(感染症予防対策のため日程変更 入場者数を定員の50%に制限して開催)

期日	講師	演題	入場者数
2021年3月14日(日) (延期前日程:3月7日(日))	黒川創	「いま、新しく読む金達寿」	102人

(7) 休館期間を中心に行ったオンライン事業

○パネル文学展「夏目漱石」をオンライン提供

県内類似施設が参加した〈おうちでミュージアム&ライブラリー〉に参加。

パネル文学展「夏目漱石」をPDFデータ化し、WEB上からダウンロード可能に。学校でのオンライン授業等への活用を呼びかけました。

(外出自粛期間中は個人によるダウンロードも可能とし、84人が利用しました)

その後中島敦展についてもPDF化を行いました。

○ホームページの拡張

- ・5月から9月にかけて、「教育・キッズ」のメニューを追加し、活用促進を図りました。
- ・5月に「デジタル文学館」メニューを新設。特別展の内容に関連した過去の講演会音声の一部を公開し、中島敦展、獅子文六展、金達寿展で製作したフォトムービーを順次追加しました。
- ・7月に「文学散歩MAP」メニューを新設。「横浜・山手周辺文学散歩」ページを公開しました。
- ・「金達寿展」会期の臨時休館中の1月、利用促進のためホームページに会場配布用リーフレットのPDF(ダウンロード可)と会場風景写真を掲載しました。

- ・Google自動翻訳による英中韓国語等の多言語化リンクの提供を開始しました。
- ・3月のかなぶんキッズクラブ「紙芝居がはじまるよ！」(出演・山下康)について、オンライン公開しました。

動画コンテンツ名	公開日	視聴数
中島敦 横浜の日々 (フォト・ムービー)	5/19(火)	1,108
中島敦の南洋群島 (フォト・ムービー)	5/19(火)	657
獅子文六 アルバム『娘と私』 (フォト・ムービー)	7/1(水)	680
獅子文六 (岩田豊雄) のパリ (フォト・ムービー)	7/1(水)	215
獅子文六と横浜―「父の乳」から― (フォト・ムービー)	7/1(水)	196
窪島誠一郎講演「富永太郎の詩絵のこと―大岡昇平の思い出とともに」(2007年)	10/10(土)	207
池澤夏樹講演「『レイテ戦記』を読む」(「大岡昇平の世界展」記念講演/2020年)	11/29(日)	306
「民族詩人金芝河(キムジハ)の夕べ」における金達寿の所感(音声)	1/17(日)	91
島田雅彦講演「さすらう離脱者」(「大岡昇平の世界展」記念講演/2020年)	2/11(木・祝)	293
小林信彦講演「乱歩の二つの顔」(「大乱歩展」記念講演/2009年)	3/20(土・祝)	237
かなぶんキッズクラブ「紙芝居がはじまるよ！」 「人間愛の金メダル」(山下康作、北川龍夫画)	3/26(金)	190
かなぶんキッズクラブ「紙芝居がはじまるよ！」 「天女と五頭竜 藤沢の民話より」(山下康作、宮川有花里画)	3/26(金)	154

(8) 展覧会図録の刊行

- 特別展・企画展の手引き、資料として下記の図録を刊行し、希望者に頒布しました。
「三浦哲郎展一星をかたりて、たれをもうらまずー」(B5判 本文32頁 2,000部 頒価600円)
「創刊101年記念展 永遠に『新青年』なるもの ― ミステリー・ファッション・スポーツ ―」(B5判 本文64頁 2,000部 頒価900円)

(9) ギャラリートークの開催(会場:展示館ホールほか)

- 特別展「大岡昇平の世界展」
期日 解説者 入場者数
会期中に計6回開催 展示担当者 計104人
(ギャラリートークの日に限り、展示品の三八式歩兵銃に直接触れる体験会を実施。
164人が体験しました。)
- 特別展 「創刊101年記念展 永遠に『新青年』なるもの ― ミステリー・ファッション・スポーツ ―」
期日 解説者 入場者数
2021年3月26日(金) 展示担当者 12人
(会期中の毎週金曜日に計8回開催予定)

(10) 文字・活字文化振興事業

① 連句会・講談会等の開催(会場:展示館ホール)

○かなぶん連句会(後援:月刊「望星」)

期日	出演	題	入場者数
12月13日(日)	小島ゆかり 辻原登 長谷川權	「コロナ退散の巻」	81人

○かなぶん寄席 講談会

期日	出演	演目	入場者数
2021年3月27日(土)	神田蘭	「秋色桜」 「最後の一句」(森鷗外原作) 「伊達政宗堪忍袋」	118人

(延期前日程:2020年3月28日(土))

② 文字・活字文化の日記念行事

○10月27日(火)に限り観覧料を無料にしました。

○「大岡昇平の世界展」ギャラリートーク(会場:展示館ホール)

入場者数 37人

○プレゼント抽選

展示観覧者を対象に「大岡昇平の世界展」の図録など、ミュージアムグッズを抽選でプレゼントしました。

③ 子ども向け行事

○WEBで開催!ミュージアム・ミッション2020

中区の6施設及び団体で協力して夏休みの子ども向け企画として開催しました。

実施期間 8月1日(土)~8月30日(日) 特設WEBサイト上での開催

○夏の文学館スタンプラリー2020

鎌倉文学館、当館の2館で協力して夏休みの子ども向け企画としてスタンプラリーを開催。[中止]

実施計画期間 7月23日(木)~9月27日(日)[中止]

○かなぶんキッズクラブ

◇紙芝居がはじまるよ!(会場:展示館中会議室)

期日	出演	作品	入場者数
8月19日(水)	山下康	オリジナルの紙芝居作品	[中止]

◇紙芝居がはじまるよ!(オンライン公開)

期日	出演	作品
2021年3月26日(金)~	山下康	「人間愛の金メダル」ほか

◇子ども映画会(会場:展示館ホール)

期日	上映作品	入場者数
8月5日(水)	アニメーションを中心に児童向け映画	[中止]
8月6日(木)	同上	[中止]
2021年3月30日(火)	「だるまちゃんとだいこくちゃん」ほか	107人

◇絵本であそぼ! /ブックトーク(会場:展示館中会議室)

期日	延期日程	出演	タイトル
8月29日(土)	来年度へ	よこはま文庫の会	「佐藤さとるさんのお話は、ふしぎがいっぱい」

④ 映画会等の開催(会場:展示館ホール)

○DVD上映会(会場:展示館中会議室)

期日	上映作品	入場者数
8月9日(日)	「被爆とわたくし」	[中止]

⑤ 啓発広報事業

○機関紙の発行

機関紙「神奈川近代文学館」第148号から第151号を4、7、10月、2021年1月に発行しました。

⑥ 学校教育連携事業

○学校図書館巡回パネル展等

期間	パネル展名称	共催者名/会場	入場者数
9月24日(木)～9月25日(金)	森鷗外	神奈川県立川和高等学校	1,000人
9月24日(木)～10月16日(金)	中島敦 太宰治	神奈川県立川崎高等学校	542人
10月7日(水)～10月30日(金)	夏目漱石	玉川学園	1,297人
10月8日(木)～10月9日(金)	中島敦	神奈川県立西湘高等学校	268人
10月19日(月)～11月6日(金)	森鷗外	横浜市立大鳥中学校	295人
10月31日(土)～11月6日(金)	夏目漱石	神奈川県立厚木商業高等学校	100人
11月4日(水)～11月26日(木)	夏目漱石	神奈川県立横須賀高等学校	1,054人
11月7日(土)	中島敦	神奈川県立厚木清南高等学校	261人
11月9日(月)～11月20日(金)	夏目漱石	神奈川県立茅ヶ崎西浜高等学校	300人
11月10日(火)～11月24日(火)	夏目漱石	神奈川県立逗子高等学校	483人
11月18日(水)～11月30日(月)	夏目漱石	神奈川県立横浜南陵高等学校	100人
11月6日(金)～12月14日(月)	太宰治	神奈川県立津久井浜高等学校	1,235人
11月19日(木)～12月1日(火)	太宰治	捜真女学校	140人
11月25日(水)～12月24日(木)	コロボックル物語	東京純心女子高等学校	500人
2021年2月8日(月)～3月5日(金)	太宰治	横浜雙葉中学高等学校	200人
3月24日(水)～3月25日(木)	中島敦	神奈川県立金井高等学校	52人

○授業・パネル文学展「おうちで会える夏目漱石」

期間	学校名	用途	利用者数
5月11日(月)～5月25日(月)	捜真女学校	オンライン授業	157人
5月11日(月)～6月7日(日)	横浜市立みなと総合高等学校	オンライン授業	235人
5月13日(水)～6月1日(月)	神奈川県立茅ヶ崎西浜高等学校	展示	20人
5月28日(木)～6月30日(火)	東京純心女子高等学校	オンライン授業	300人
9月1日(火)～9月30日(水)	信州大学教育学部英語教育コース	オンライン授業	29人

2020年(令和2年)度中学、高校等へのパネル展提供 21校 8,568人

*2008年度からの累計 のべ220校 208,914人

○神奈川県高等学校文化連盟図書専門部会

共催 神奈川県高等学校文化連盟図書専門部会

期日 5月23日(土)[中止]

事業名 令和2年度総会及び生徒研修会(ビブリオバトル準備会)

会場 神奈川近代文学館 中会議室

○神奈川県高等学校文化連盟図書専門部会

共催 神奈川県高等学校文化連盟図書専門部会

期日 7月25日(土)[中止]

事業名 第9回ビブリオバトル&かながわ高校生POPフェスタ

生徒研修会

- 会場 神奈川近代文学館 展示館ホールほか
- 神奈川県立総合教育センター研修講座
共催 神奈川県立総合教育センター
期日 8月4日(火)[中止]
事業名 国語の授業づくり研修講座及び施設見学
会場 神奈川近代文学館 展示館中会議室
- 神奈川県高等学校文化連盟図書専門部会
共催 神奈川県高等学校文化連盟図書専門部会
期日 8月30日(日)[中止]
事業名 生徒研修会(図書館報コンクール準備会)
会場 神奈川近代文学館 展示館中会議室
- 横浜国立大学大学院「教育インターン」ゼミ
共催 横浜国立大学大学院一柳廣孝教授ゼミ
期日 9月8日(火)
事業名 横浜国立大学大学院「一柳ゼミ・教育インターン in 文学館」
会場 神奈川近代文学館 本館特別会議室
参加人数 4人
- 神奈川大学国際日本学部日本文化学科開講授業
共催 神奈川大学国際日本学部
期日 10月29日(木) オンライン
事業名 授業連携 「日本文学概論B」第5回 神奈川近代文学館の紹介
解説等 総務課職員
- 神奈川県高等学校文化連盟図書専門部会
共催 神奈川県高等学校文化連盟図書専門部会
期日 11月15日(日)
事業名 第9回図書館報コンクール
会場 神奈川近代文学館 展示館ホールほか
参加人数 53人
- 神奈川県高等学校教科研究会国語部会 令和2年度郷土文学資料実地調査
共催 神奈川県高等学校教科研究会国語部会
期日 11月29日(日)
内容 大岡昇平展観覧、展示説明
会場 神奈川近代文学館 中会議室
参加人数 18人
- 神奈川県高等学校文化連盟図書専門部会
共催 神奈川県高等学校文化連盟図書専門部会
期日 2021年1月23日(土)[中止]
事業名 生徒研修会[第9回ビブリオバトルをオンラインで開催予定→中止]
- ⑦ 他館等との共催・後援・協力・交流事業
- 神奈川県子ども読書活動推進フォーラム
(現地開催は中止、当館で動画収録 講演のみ2月9日から「かなチャンTV」上で配信)
共催 神奈川県立図書館、神奈川県子ども読書活動推進会議、神奈川県図書館協会
期日 12月12日(土)
内容 講演：浜田桂子「あなたが生まれたのは、すごいこと」

(事例発表・実演：依田和子「おはなし わっくわっく」は中止)

○文豪ストレイドッグス×新青年展コラボレーション

期日 2021年3月20日(土・祝)～5月16日(日)

協力 KADOKAWA

内容 関連書籍の提示で缶バッジプレゼント、展示ワークシート参加者へのクリアファイルプレゼント

参加人数 915人

4 自主事業

(1) 閲覧室展覧会関連読書コーナー

○特集・夏目漱石全集 6月13日(土)～9月27日(日)

○特集・大岡昇平 10月3日(土)～11月29日(日)

○特集・金達寿 12月12日(土)～2021年3月14日(日) [臨時休館のため1/12～3/14中断]

○特集・雑誌「新青年」 3月20日(土・祝)～3月31日(水) [事前予約者のみ]

(2) 神奈川近代文学館懇話会

○第12回 [会合中止]

- 文書報告 1. 2020年度の主な事業実績について
2. 2021年度の展示スケジュールについて

(3) 神奈川近代文学館友の会

○会員に、機関紙の無料配布、展覧会への招待、文学講座等への優待を行いました。

会員868人

○友の会文学講座 *「没後10年 三浦哲郎展一星をかたりて、たれをもうらまずー」記念行事

期日 延期日程 講師 演題

6月27日(土) 来年度へ 勝又浩 「三浦哲郎一家霊を負った人」

同日に友の会の会員の集いも予定(2021年2月6日に延期)

○友の会の会員の集い、金達寿展ギャラリートーク、映画「江戸時代の朝鮮通信使」上映会

期日

2021年2月6日(土) [中止]

○文学散歩ー県内の文学ゆかりの地を訪問。

◇大磯文学散歩

コース:大磯町郷土資料館、旧吉田茂邸、澤田美喜記念館、旧島崎藤村邸

期日

5月8日(金) [中止]

5月12日(火) [中止]

5月26日(火) [中止]

(4) 神奈川近代文学館を支援する会

会員数104名(125口)

○特別展、企画展、常設展への協賛

○紹介状等により会員を募り、会員に特別展等の広報協力を呼びかけました。

○総会を兼ねた神奈川近代文学館懇話会会員との懇親会は中止しました。

(5) 博物館実習・教員社会体験研修等の実施

○各大学からの博物館実習生等受け入れ[中止]

(6) その他の提携事業

① 共催事業

○特別展「大岡昇平の世界展」記念上映会(共催:文芸映画を観る会)

期日 11月6日(金)、7日(土)

(延期前日程:4月10日(金)、11日(土))

上映作品 大岡昇平原作「野火」(監督・塚本晋也)

(同時上映 メイキング「塚本晋也解説『野火』20年の軌跡」)

入場者数 計232人

② 後援事業

○大衆文学研究会神奈川支部研究例会

主催 大衆文学研究会神奈川支部

期日 4月25日(土)[中止]、6月20日(土)[中止]、
9月26日(土)[中止]、11月21日(土)[中止]

会場 神奈川近代文学館 展示館中会議室

○大佛次郎研究会公開発表会

主催 大佛次郎研究会、大佛次郎記念館

期日 5月25日(土)[中止]、11月27日(金)[延期]

会場 神奈川近代文学館 展示館ホール、中会議室

○小説『門』発表110年記念企画「新感覚で語る『門』」

主催 鎌倉漱石の会

期日 6月20日(土)[延期]

内容 シンポジウム(出演:神野紗希、今野真二、堀真潮)

朗読(出演:葉月のりこ、今井理恵子、二宮由美)

会場 鎌倉円覚寺塔頭「帰源院」

○第1回「フクシマ 10年目の伝言」 「私はいちちゃんのランドセルー福島原発事故の記録」

主催 写真家・菊地和子さんと学ぶ会

協力 よこはま文庫の会世話人有志

期日 9月5日(土)

内容 写真絵本『私はいちちゃんのランドセル』(写真・文 菊地和子)

写真絵本原画展示、読み聞かせ、スライドトーク、朗読

会場 神奈川近代文学館 展示館中会議室

○第2回「フクシマ 10年目の伝言」 「福島 芸能の灯 消さずー震災を生きる人々」

主催 写真家・菊地和子さんと学ぶ会

協力 よこはま文庫の会世話人有志

期日 9月27日(日)

内容 『福島 芸能の灯 消さず』写真パネル展示、スライドトーク

会場 神奈川近代文学館 展示館中会議室

○第5回「ゆらむろ忌」

主催 大熊弁玉研究会

期日 10月17日(土)[中止]

内容 「大熊弁玉」の概要:「弁玉の長歌」(田中仁)

「弁玉の交友」(増田恒男)

朗読・解説：「大熊弁玉—女性の哀歎を詠う」(山根基世)

会場 三宝寺本堂(神奈川区)

○吉里吉里忌2020

主催 吉里吉里忌実行委員会、山形県川西町、井上事務所

期日 11月15日(日)

講師 鵜山仁、五木寛之ほか

会場 山形県川西町フレンドリープラザ

○第5回 Wikipediaブンガク

主催 Wikipediaブンガク実行委員会、神奈川県立図書館

期日 10月25日(日)

会場 神奈川近代文学館 展示館中会議室

参加者数 19人

③ 協力事業

○第13回「かながわ子ども・子育て支援月間」

主催 神奈川県福祉子どもみらい局子どもみらい部次世代育成課

期間 8月

協力事業 「文学の森へ 神奈川と作家たち展 夏目漱石から萩原朔太郎まで
コーナー展示：新収蔵・夏目漱石資料」

○かながわ教育月間

主催 神奈川県教育局総務室

期間 10月1日(木)～11月3日(火・祝)

協力事業 「文学の森へ 神奈川と作家たち展 夏目漱石から萩原朔太郎まで
コーナー展示：新収蔵・夏目漱石資料」

「大岡昇平の世界展」

○なか区ブックフェスタ2020

主催 なか区ブックフェスタ実行委員会

期日 10月1日(木)～11月30日(月)

○建築家・浦辺鎮太郎の仕事～3つの建物の魅力をめぐるウォーキング～

主催 大佛次郎記念館

協力 株式会社浦辺設計、横浜開港資料館、神奈川近代文学館

期日 11月23日(月・祝)

講師 株式会社浦辺設計 代表取締役・西村清是

コース 横浜開港資料館～神奈川近代文学館～大佛次郎記念館

参加者数 23人

*「建築家・浦辺鎮太郎の仕事 横浜展 一都市デザインへの挑戦」展覧会にも協力
(会期：11月14日(土)～12月13日(日) 会場：横浜赤レンガ倉庫 1号館)

前年度の倉敷展の制作に協力したものが巡回された。

展覧会終了後、1984年竣工時の神奈川近代文学館建築模型(神奈川大学工学部建築
学科製作)を受贈

○第15回横浜山手芸術祭

主催 横浜山手芸術祭実行委員会

期間 [中止]

○「神奈川新聞」イマカナ 文化欄への寄稿

執筆 展示課職員

掲載 大岡昇平展 10月19日(月)、26日(月)
金達寿展 2021年1月25日(月)、2月1日(月)

○県企画提供番組への出演

・KANAGAWA Muffin

放映・放送 10月17日(土)
タイトル 秋の文学散歩
出演 総務課職員

・カナフルTV

放映・放送 10月25日(日)
タイトル 秋の文学散歩！～神奈川県文豪ゆかりの地を訪ねる～
出演 総務課職員

○『『新青年』名作コレクション』刊行への協力

発行元 株式会社筑摩書房
発行日 4月12日

5 役員等に関する事項

(1) 顧問に関する事項(令和3年3月31日現在)

○顧問数 3人

○顧問名簿

安西 篤子 黒岩 祐治
林 文子

(2) 役員に関する事項(令和3年3月31日現在)

○役員数 12人

代表理事 1人 業務執行理事 2人
理事 7人 監事 2人

○役員名簿

理事長(代表理事)

辻原 登

副理事長(業務執行理事)

長谷川 権

専務理事(業務執行理事)

清原 康正

(理事)

荻野 アンナ 尾崎 真理子 佐藤 宗子

新保 祐司 富岡 幸一郎 藤沢 周

八木 幹夫

(監事)

竹口 秀夫 永峰 潤

(3) 評議員に関する事項(令和3年3月31日現在)

○評議員数 13人

○評議員名簿

太田 治子 小泉 浩一郎 三枝 昂之

志村 有弘 司 修 新倉 俊一

蜂飼 耳 春名 徹 復本 一郎

富士川 義之 宮川 健郎 宮坂 覺

林 淑 美

(4) 役員・評議員の異動に関する事項

○役員 of 異動

なし

○評議員 of 異動

なし

(5) 神奈川県近代文学館懇話会に関する事項(令和3年3月31日現在)

○懇話会員数

76人

○懇話会員名簿

(会 長)	黒岩 祐治	馬場あき子
三木 卓	小泉浩一郎	林 文子
(幹事長)	紅野 謙介	春名 徹
山田 宗睦	小玉 晃一	日高 昭二
(会 員)	三枝 昂之	平山 周吉
青木 幸恵	西郷 公子	福島 俊彦
青野 聰	斎藤 栄	福田 美鈴
秋山 理砂	佐藤 宗子	復本 一郎
新井 満	佐藤 裕子	富士川義之
荒俣 宏	島田 雅彦	藤沢 周
安西 篤子	志村 有弘	松沢 成文
伊井 直行	新保 祐司	松信 裕
飯塚 容	鈴木 健次	黛 まどか
江森 國友	高田久美子	丸山 孝
太田 治子	鷹羽 狩行	水原 紫苑
荻野アンナ	竹口 秀夫	宮川 健郎
尾崎左永子	千葉 俊二	宮坂 覺
尾崎真理子	司 修	八木 幹夫
勝又 浩	辻原 登	山崎 洋子
加藤 種男	富岡幸一郎	山下 真史
禿 慶子	永峰 潤	山田 太一
川村 湊	縄田 一男	山中 恒
川本 三郎	南原 幹雄	山本 道子
紀田順一郎	新倉 俊一	林 淑 美
北方 謙三	西木 正明	涌田 佑
清原 康正	長谷川 權	
黒井 千次	蜂飼 耳	

決算報告書

1. 収支計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日

〈事業活動収支の部〉

〈事業活動収入〉

(単位 円)

大科目	中科目	予算額	補正予算額	合計	決算額	差異	備考
基本財産運用収入		387,000	0	387,000	310,028	76,972	
	基本財産利息収入	387,000	0	387,000	310,028	76,972	
特定資産運用収入		1,620,000	0	1,620,000	1,610,017	9,983	
	特定資産利息収入(財団)	5,000	0	5,000	3,936	1,064	
	特定資産利息収入(指定)	15,000	0	15,000	10,011	4,989	
	著作権料収入(財団)	1,600,000	0	1,600,000	1,596,070	3,930	
会費収入		3,000,000	△ 260,000	2,740,000	2,747,000	△ 7,000	
	友の会会費収入	1,900,000	△ 260,000	1,640,000	1,497,000	143,000	補正は会費収入の減
	支援する会会費収入	1,100,000	0	1,100,000	1,250,000	△ 150,000	
指定管理料等		407,171,000	5,689,000	412,860,000	412,860,000	0	
	近代文学館維持運営費収入	139,593,000	0	139,593,000	139,593,000	0	
	近代文学館事業収入	267,578,000	0	267,578,000	267,578,000	0	
	近代文学館感染症対策費収入	0	5,689,000	5,689,000	5,689,000	0	
事業収入		23,618,000	△ 16,314,000	7,304,000	7,475,099	△ 171,099	
	利用料金収入	9,259,000	△ 6,300,000	2,959,000	2,919,330	39,670	補正は展示観覧料(入場料)収入、会議室貸出料収入の減
	事業収入(指定管理)	6,729,000	△ 5,060,000	1,669,000	1,598,042	70,958	補正は講演会等収入、刊行物販売収入の減
	自主事業収入	7,630,000	△ 4,954,000	2,676,000	2,957,727	△ 281,727	補正はグッズ等販売収入の減
立替金収入		157,000	0	157,000	72,482	84,518	
	立替金収入(指定)	157,000	0	157,000	72,482	84,518	
寄付金収入		0	180,000	180,000	200,000	△ 20,000	
	寄付金収入(財団)	0	180,000	180,000	180,000	0	
	寄付金収入(指定)	0	0	0	20,000	△ 20,000	
雑収入		912,000	△ 400,000	512,000	479,608	32,392	
	受取利息収入	0	0	0	1,379	△ 1,379	
	雑収入(財団)	374,000	0	374,000	161,575	212,425	
	雑収入(指定)	538,000	△ 400,000	138,000	316,654	△ 178,654	補正は広告等収入の減
(事業活動収入計)		436,865,000	△ 11,105,000	425,760,000	425,754,234	5,766	

<事業活動支出>

(単位 円)

大科目	中科目	予 算 額	補正予算額	流 用 額	合 計	決 算 額	差 異	備 考
財団本部費		11,996,000	△ 4,134,000	0	7,862,000	7,856,229	5,771	
	報酬	2,010,000	△ 322,000	△ 9,000	1,679,000	1,678,902	98	
	人件費	4,981,000	△ 2,100,000	68,300	2,949,300	2,949,129	171	補正は給与手当等の減
	租税公課	1,074,000	△ 200,000	△ 40,000	834,000	833,742	258	補正は消費税の減
	会議費	121,000	△ 100,000	△ 19,300	1,700	1,700	0	補正は会議費等の減
	事務費	3,083,000	△ 1,312,000	86,000	1,857,000	1,851,762	5,238	補正は消耗品費等の減
	刊行物出版費	727,000	△ 100,000	△ 86,000	541,000	540,994	6	補正は印刷製本費等の減
指定管理費		465,863,000	△ 48,065,000	0	417,798,000	417,793,734	4,266	
	人件費	281,395,000	△ 41,994,000	462,022	239,863,022	239,862,879	143	補正は退職手当の減
	消費税等	21,716,000	0	△ 472,142	21,243,858	21,243,858	0	
	事務費	2,195,000	0	2,620	2,197,620	2,197,592	28	
	維持費	99,641,000	△ 2,871,000	1,193,194	97,963,194	97,963,171	23	補正は光熱水費等の減
	資料管理業務電算化事業費	18,046,000	0	△ 1,198,094	16,847,906	16,847,906	0	
	資料調査・収集・整理費	2,591,000	0	456,000	3,047,000	3,046,948	52	
	展示費	31,126,000	△ 3,200,000	△ 443,600	27,482,400	27,478,433	3,967	補正は印刷費、広告掲載費等の減
	資料等整備費	9,153,000	0	0	9,153,000	9,152,947	53	
<事業活動支出計>		477,859,000	△ 52,199,000	0	425,660,000	425,649,963	10,037	
<事業活動収支差額>		△ 40,994,000	41,094,000		100,000	104,271		

<投資活動収支の部>

<投資活動収入>

(単位 円)

大科目	中科目	予 算 額	補正予算額	合 計	決 算 額	差 異	備 考
基本財産取崩収入		0	0	0	0	0	
	定期預金取崩収入	0	0	0	0	0	
特定資産取崩収入		41,994,000	△ 41,994,000	0	0	0	
	退職給付引当資産取崩収入	41,994,000	△ 41,994,000	0	0	0	
<投資活動収入計>		41,994,000	△ 41,994,000	0	0	0	

<投資活動支出>

大科目	中科目	予 算 額	補正予算額	合 計	決 算 額	差 異	備 考
基本財産取得支出		0	0	0	1,345	△ 1,345	
	県公債取得支出	0	0	0	1,345	△ 1,345	県公債評価増を含む
特定資産取得支出		1,000,000	△ 900,000	100,000	100,000	0	
	中野・広津基金預金取得支出	1,000,000	△ 900,000	100,000	100,000	0	補正は中野・広津基金預金繰入支出の減
<投資活動支出計>		1,000,000	△ 900,000	100,000	101,345	△ 1,345	
<投資活動収支差額>		40,994,000	△ 41,094,000	△ 100,000	△ 101,345		
<当期収支差額>		0	0	0	2,926		
前期繰越収支差合計額		113,264	0	113,264	113,264		
次期繰越収支差合計額		113,264	0	113,264	116,190		

2. 正味財産増減計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	310,028	549,866	△ 239,838
特定資産運用益	1,610,017	1,371,948	238,069
受取会費	2,747,000	3,151,000	△ 404,000
事業収益	420,335,099	442,073,271	△ 21,738,172
受取寄付金	200,000	0	200,000
雑収益	552,090	643,829	△ 91,739
経常収益計	425,754,234	447,789,914	△ 22,035,680
(2) 経常費用			
事業費	423,036,785	442,060,648	△ 19,023,863
管理費	2,328,347	3,195,020	△ 866,673
経常費用計	425,365,132	445,255,668	△ 19,890,536
評価損益等調整前当期経常増減額	389,102	2,534,246	△ 2,145,144
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	△ 358,046	△ 358,046	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	△ 358,046	△ 358,046	0
当期経常増減額	31,056	2,176,200	△ 2,145,144
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
特定資産取崩収益	0	0	0
その他の固定資産受贈益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	31,056	2,176,200	△ 2,145,144
一般正味財産期首残高	92,438,906	90,262,706	2,176,200
一般正味財産期末残高	92,469,962	92,438,906	31,056
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	78,000,000	78,000,000	0
指定正味財産期末残高	78,000,000	78,000,000	0
III 正味財産期末残高	170,469,962	170,438,906	31,056

正味財産増減計算書内訳表

令和2年4月1日から令和3年3月31日

内訳表

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計					収益事業会計			法人会計	内部取引 控除	合 計
	公①近代文学館維持運営事業		公②資料複写 サービス事業	共 通	小 計	収①貸会議室事 業	収②販売・企画 編集事業	小 計			
	指定管理	財団本部									
I 一般正味財産増減の部											
1 経常増減の部											
(1) 経常収益											
基本財産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	310,028	0	310,028
特定資産運用益	10,011	0	0	0	10,011	0	0	0	1,600,006	0	1,610,017
受取会費	0	0	0	1,373,500	1,373,500	0	0	0	1,373,500	0	2,747,000
事業収益	415,639,082	0	1,155,675	0	416,794,757	1,738,290	1,802,052	3,540,342	0	0	420,335,099
受取寄付金	20,000	0	0	0	20,000	0	0	0	180,000	0	200,000
雑収益	389,136	0	0	0	389,136	0	161,575	161,575	1,379	0	552,090
経常収益計	416,058,229	0	1,155,675	1,373,500	418,587,404	1,738,290	1,963,627	3,701,917	3,464,913	0	425,754,234
(2) 経常費用											
事業費	416,095,501	4,408	3,799,770	0	419,899,679	1,409,055	1,728,051	3,137,106	0	0	423,036,785
管理費	0	0	0	0	0	0	0	0	2,328,347	0	2,328,347
経常費用計	416,095,501	4,408	3,799,770	0	419,899,679	1,409,055	1,728,051	3,137,106	2,328,347	0	425,365,132
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 37,272	△ 4,408	△ 2,644,095	1,373,500	△ 1,312,275	329,235	235,576	564,811	1,136,566	0	389,102
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	△ 358,046	0	△ 358,046
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	△ 358,046	0	△ 358,046
当期経常増減額	△ 37,272	△ 4,408	△ 2,644,095	1,373,500	△ 1,312,275	329,235	235,576	564,811	778,520	0	31,056
2 経常外増減の部											
(1) 経常外収益											
その他の固定資産受贈益									0		0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用											
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	329,235	4,408	2,644,095	△ 1,373,500	1,604,238	△ 329,235	△ 239,923	△ 569,158	△ 1,035,080	0	0
当期一般正味財産増減額	291,963	0	0	0	291,963	0	△ 4,347	△ 4,347	△ 256,560	0	31,056
一般正味財産期首残高	617,384	0	0	0	617,384	0	4,110,037	4,110,037	87,711,485	0	92,438,906
一般正味財産期末残高	909,347	0	0	0	909,347	0	4,105,690	4,105,690	87,454,925	0	92,469,962
II 指定正味財産増減の部											
一般正味財産への振替額											
一般正味財産への振替	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0	78,000,000	0	78,000,000
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	78,000,000	0	78,000,000
III 正味財産期末残高	909,347	0	0	0	909,347	0	4,105,690	4,105,690	165,454,925	0	170,469,962

3. 貸借対照表

令和3年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	41,274,388	86,004,535	△ 44,730,147
前払金	275,317	242,424	32,893
有価証券	0	0	0
前渡金	0	0	0
立替金	7,322	12,072	△ 4,750
売掛金	613,901	2,200,000	△ 1,586,099
商品	2,929,033	2,831,272	97,761
貯蔵品	2,187,183	2,000,113	187,070
流動資産合計	47,287,144	93,290,416	△ 46,003,272
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	0	0	0
投資有価証券	109,999,694	109,998,349	1,345
普通預金	0	0	0
基本財産合計	109,999,694	109,998,349	1,345
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	225,328,381	207,070,281	18,258,100
中野・広津基金引当資産	35,904,564	35,804,564	100,000
特定資産合計	261,232,945	242,874,845	18,358,100
(3) その他の固定資産			
その他の固定資産	19,334,494	19,692,540	△ 358,046
その他の固定資産合計	19,334,494	19,692,540	△ 358,046
固定資産合計	390,567,133	372,565,734	18,001,399
資 産 合 計	437,854,277	465,856,150	△ 28,001,873

科 目	当年度	前年度	増 減
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	35,584,573	82,162,466	△ 46,577,893
前受金	1,741,754	2,040,728	△ 298,974
預り金	4,879,607	4,293,769	585,838
流動負債合計	42,205,934	88,496,963	△ 46,291,029
2. 固定負債			
退職給付引当金	225,178,381	206,920,281	18,258,100
固定負債合計	225,178,381	206,920,281	18,258,100
負 債 合 計	267,384,315	295,417,244	△ 28,032,929

III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	78,000,000	78,000,000	0
指定正味財産合計	78,000,000	78,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(78,000,000)	(78,000,000)	0
2. 一般正味財産			
一般正味財産	92,469,962	92,438,906	31,056
一般正味財産合計	92,469,962	92,438,906	31,056
(うち基本財産への充当額)	(31,999,694)	(31,998,349)	1,345
(うち特定資産への充当額)	(35,904,564)	(35,804,564)	100,000
正味財産合計	170,469,962	170,438,906	31,056
負債及び正味財産合計	437,854,277	465,856,150	△ 28,001,873

貸借対照表内訳表

令和3年3月31日現在

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業会計	法人会計	内部取引消去	合 計
I 資産の部					
1. 流動資産					
現金預金	37,849,635	817,067	2,607,686	0	41,274,388
前払金	146,377	0	128,940	0	275,317
前渡金	0	0	0	0	0
立替金	7,322	0	0	0	7,322
売掛金	613,901	0	0	0	613,901
商品	859,330	2,069,703	0	0	2,929,033
貯蔵品	151,196	2,035,987	0	0	2,187,183
流動資産合計	39,627,761	4,922,757	2,736,626	0	47,287,144
2. 固定資産					
基本財産	0	0	109,999,694	0	109,999,694
特定資産	134,254,228	325,020	126,653,697	0	261,232,945
その他の固定資産	0	0	19,334,494	0	19,334,494
固定資産合計	134,254,228	325,020	255,987,885	0	390,567,133
資 産 合 計	173,881,989	5,247,777	258,724,511	0	437,854,277
II 負債の部					
1. 流動負債					
未払金	35,030,599	342,673	211,301	0	35,584,573
前受金	10,762	0	1,730,992	0	1,741,754
預り金	3,677,053	474,394	728,160	0	4,879,607
流動負債合計	38,718,414	817,067	2,670,453	0	42,205,934
2. 固定負債					
退職給付引当金	134,254,228	325,020	90,599,133	0	225,178,381
固定負債合計	134,254,228	325,020	90,599,133	0	225,178,381
負 債 合 計	172,972,642	1,142,087	93,269,586	0	267,384,315
III 正味財産の部					
1. 指定正味財産					
寄付金	0	0	78,000,000	0	78,000,000
指定正味財産合計	0	0	78,000,000	0	78,000,000
(うち基本財産への充当額)			(78,000,000)		(78,000,000)
2. 一般正味財産					
一般正味財産	909,347	4,105,690	87,454,925	0	92,469,962
一般正味財産合計	909,347	4,105,690	87,454,925	0	92,469,962
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(31,999,694)	(0)	(31,999,694)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(35,904,564)	(0)	(35,904,564)
正味財産合計	909,347	4,105,690	165,454,925	0	170,469,962
負債及び正味財産合計	173,881,989	5,247,777	258,724,511	0	437,854,277

4. 財 産 目 録

令和3年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物質等	使用目的等	金 額	
(流動資産)				
現金 預金	手元保管	運転資金として	451,213	
	普通預金	運転資金として		
	三菱UFJ銀行 横浜中央支店(指)		36,909,336	
	横浜銀行 県庁支店		315,908	
	三菱UFJ信託銀行 本店営業部(本)		1,221,674	
	三菱UFJ銀行 横浜中央支店(本)		2,376,257	
	現金預金合計		41,274,388	
前払金	保険料に対する前払額	期間建運送保険等	275,317	
立替金			7,322	
売掛金			613,901	
商品	手元保管	収益事業商品として	2,929,033	
貯蔵品	手元保管	貯蔵用資料として	2,187,183	
流動資産合計			47,287,144	
(固定資産)				
基本財産	投資有価証券	満期保有目的で保有し、運用益を主に 法人事業の財源として使用している。	109,999,694	
	基本財産合計		109,999,694	
特定資産	退職給付引当資産 預金	従業員の退職金の支払いに備えて管理 している。		
			定期預金	
			三菱UFJ信託銀行 本店営業部(本)	11,000,000
			三菱UFJ銀行 横浜中央支店(指定)	117,352,806
			横浜銀行 県庁支店	30,000,000
			普通預金	
			三菱UFJ銀行 横浜中央支店(本)	4,850,788
三菱UFJ銀行 横浜中央支店(指定)	15,682,597			
横浜銀行 県庁支店(本)	40,315,531			
三菱UFJ信託銀行 本店営業部(本)	6,126,659			
退職給付引当資産 合計			225,328,381	
その他の 固定資産	中野・広津基金引当 資産 預金	受贈した著作権資産による収益を基金 として運用し、法人事業等に資するた めの財源に使用している。		
			定期預金	
			三菱UFJ信託銀行 本店営業部(本)	15,358,061
			普通預金	
			三菱UFJ信託銀行 本店営業部(本)	12,038,500
			横浜銀行 県庁支店(本)	5,888,003
			三菱UFJ銀行 横浜中央支店(本)	2,620,000
中野・広津基金 引当資産合計			35,904,564	
著作権資産	中野孝次等著作権	寄贈された中野孝次ほかの作品著作権 を資産管理したもの	19,334,494	
その他の固定資産 合計			19,334,494	
固定資産合計			390,567,133	
資産合計			437,854,277	
(流動負債)				
未払金	公益目的事業ほかに対する未払額	維持管理業務委託業務等に対する未払 い分	35,584,573	
前受金 預り金	公益目的事業ほかに対する前受額	次年度事業収入に対する前受収入分	1,741,754	
			公益目的事業ほかに対する預り金	委託事業等に関する預かり分
流動負債合計			42,205,934	
(固定負債)				
退職給付引当金	従業員に対するもの	従業員の退職金の支払いに備えたもの	225,178,381	
固定負債合計			225,178,381	
負債合計			267,384,315	
正味財産			170,469,962	

5. 財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 平成22年事業年度から「公益法人会計基準（平成20年4月11日、内閣府公益認定等委員会）」を適用しています。
- (2) 有価証券の評価基準及び評価方法について
有価証券…総平均法による原価法を採用しています。
- (3) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
商品・貯蔵品 先入先出法による低価法を採用しています。
- (4) 著作権について
当法人に寄贈された中野孝次氏等著作権については当法人の重要資産の一部として、著作者別による一括評価方法を用いて、その他の固定資産として計上しています。
- (5) 引当金の計上基準
自己都合による期末退職給与の要支給額に相当する金額を計上しています。
- (6) リース取引の処理方法
ア. 所有権移転外ファイナンス・リース取引
リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理によっています。
- (7) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は税込み方式によっています。

2. 基本財産、特定資産及びその他の固定資産の増減額及びその残高

基本財産、特定資産及びその他の固定資産の増減額及びその残高は次のとおりです。

(単位 円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	109,998,349	1,345	0	109,999,694
小 計	109,998,349	1,345	0	109,999,694
特定資産				
退職給付引当資産	207,070,281	18,258,100	0	225,328,381
中野・広津基金引当資産	35,804,564	100,000	0	35,904,564
小 計	242,874,845	18,358,100	0	261,232,945
その他の固定資産				
著作権資産	19,692,540	0	358,046	19,334,494
小 計	19,692,540	0	358,046	19,334,494
合 計	372,565,734	18,359,445	358,046	390,567,133

3. 基本財産、特定資産及びその他の固定資産の財源等の内訳

基本財産、特定資産及びその他の固定資産の財源等の内訳は次のとおりです。

(単位 円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
投資有価証券	109,999,694	78,000,000	31,999,694	0
小 計	109,999,694	78,000,000	31,999,694	0
特定資産				
退職給付引当資産	225,328,381	0	0	225,328,381
中野・広津基金引当資産	35,904,564	0	35,904,564	0
小 計	261,232,945	0	35,904,564	225,328,381
その他の固定資産				
著作権資産	19,334,494	0	19,334,494	0
小 計	19,334,494	0	19,334,494	0
合 計	390,567,133	78,000,000	87,238,752	225,328,381

4. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益は、次のとおりです。

(単位 円)

科 目	帳簿価格	時 価	評価損益
神奈川県第189回公債	4,999,694	5,041,945	42,251
神奈川県第218回公債	10,000,000	10,084,810	84,810
神奈川県第227回公債	55,000,000	55,374,110	374,110
神奈川県第239回公債	20,000,000	19,873,860	△ 126,140
神奈川県第246回公債	20,000,000	19,964,640	△ 35,360
合 計	109,999,694	110,339,365	339,671

以 上

附属明細書

事業報告については附属明細書へ記述すべき該当事項がないので省略。また、特定資産の明細、引当金の明細についても財務諸表の注記に記載をしているため、附属明細書への記載を省略。